

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 56098996
PUBLICATION DATE : 08-08-81

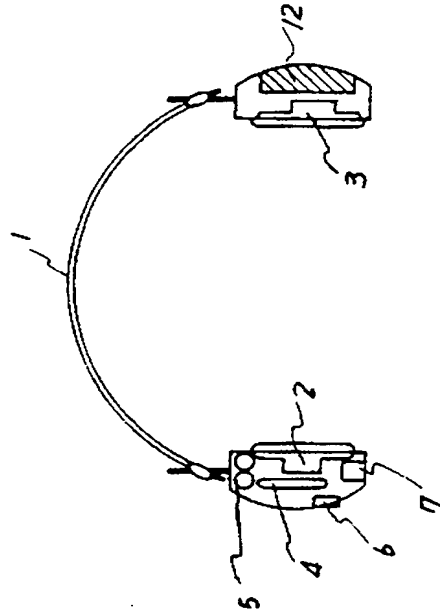
APPLICATION DATE : 09-01-80
APPLICATION NUMBER : 55001219

APPLICANT : SEIKO INSTR & ELECTRONICS LTD;

INVENTOR : OHARA YUICHI;

INT.CL. : H04R 1/10 G11B 1/00

TITLE : HEADPHONE HAVING
INCORPORATED CASSETTE TAPE
RECORDER



ABSTRACT : PURPOSE: To enable stable operations by preventing headphones from coming off the head in an action of sudden jumping by equipping sounding parts of the headphones with a tape deck part and electric control means separately and respectively and by keeping the balance in weight between the right and left.

CONSTITUTION: Holding part 1 of headphones having an incorporated cassette tape recorder couples sounding parts 2 and 3 together; electric control means 4 is incorporated in one sounding part 2 together with battery 5, volume unit 6 and recording jack 7. The other sounding part 3 is equipped with tape deck part 12 as the mechanism part of the tape recorder. Then, sounding parts 2 and 3 are provided with the electric control means and tape deck part separately and respectively and the balance between the right and left to holding part 1 is kept to prevent the headphones from coming off the head in an action of sudden jumping, enabling operations of respective parts stably.

COPYRIGHT: (C)1981,JPO&Japio

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭56—98996

⑥ Int. Cl.³
H 04 R 1/10
G 11 B 1/00

識別記号
1 0 1

庁内整理番号
6507—5D
6337—5D

⑬ 公開 昭和56年(1981)8月8日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 4 頁)

⑭ カセットテレコを内蔵したヘッドホン

② 特 願 昭55—1219

② 出 願 昭55(1980)1月9日

② 発 明 者 大原雄一

東京都江東区亀戸6丁目31番1

号株式会社第二精工舎内

⑦ 出 願 人 株式会社第二精工舎

東京都江東区亀戸6丁目31番1
号

⑦ 代 理 人 弁理士 最上務

明 細 書

1. 発明の名称 カセットテレコを内蔵した
ヘッドホン

2. 特許請求の範囲

(1) 一対の発音部と、各発音部を連結するための保持部と、一方の発音部に設けられたテープデッキ部と、このテープデッキ部に設けられたモータ、テープ駆動部および磁気ヘッド部と、他方の発音部に設けられテープデッキ部に接続された電気制御手段とを備え、この電気制御手段によりテープデッキ部の駆動を制御するように構成したことを特徴とするカセットテレコを内蔵したヘッドホン。

(2) 第1項において、この電気制御手段に接続された録音制御手段を有することを特徴とするカセットテレコを内蔵したヘッドホン。

(3) 第1項において、テープデッキ内に設けられた電気的消去ヘッドを有することを特徴とする

カセットテレコを内蔵したヘッドホン。

(4) 第1項において、テープデッキ内に設けられた電気ブランジヤを有し、この電気ブランジヤを前記電気制御手段により制御してテープデッキを任意に駆動させることを特徴とするカセットテレコを内蔵したヘッドホン。

3. 発明の詳細な説明

この発明はカセットテレコを内蔵したヘッドホンに関し、特に、ヘッドホンの各発音部にテープデッキ部と電気制御手段とを別々に設けるための改良に関するものである。

従来、用いられていたこの種のカセットテレコは手で持つか又は台の上に置くことを前提として作られており、ヘッドホンで音楽を聞く場合はヘッドホンのジャックをカセットテレコのジャックに接続していた。又、最近米国において流行しているローラディスクの場合には、カセットテレコ本体を手で持ち、ヘッドホンを装着してローラディスクをやつていた。ところが、このよう

な方法では、カセットテレコを手で持つているためにカセットテレコとヘッドホーンを接続するためのコードがあるため、このコードが極めて邪魔になりローラディスクの時には著るしく不都合で自由度がかなり制限された。

この発明は以上の欠点をすみやかに除去するための極めて効果的な手段を提供することを目的とするもので、その発旨とするところはヘッドホーンの各発音部にテープデッキ部と電気制御手段とを別々に各々装備して左右の重さのバランスをとるようにしたものである。

以下、図面と共にこの発明によるカセットテレコを内蔵したヘッドホーンについて詳細に説明すると、図面において符号1で示されるものは左右各発音部2、3を連結するために設けられた保持部であり、この保持部1は柔軟性材料で構成されている。一方の発音部2には電気制御手段としての電気回路ブロック4が内蔵されると共に電池5、ポリコーム6および録音用ジャック7がさらに内蔵されている。この電気制御手段としての電気回

- 3 -

路ブロック4は再生オンリーの状態で作動するように構成されているため、録音を行なう場合には録音アダプタ20を公知の電気機械的結合手段によつて電気回路ブロック4に接続すると、録音機能を持つように構成されている。即ち、テープデッキ部12の電気的消去ヘッド13に信号が流れて消去ヘッドとして作動し録音を行なうことができるように構成されている。この電気的消去ヘッド13は第4図のA、Bに示されるように録音ヘッド14と一体のコンビネーションヘッドとして構成されている。さらに、第2図Bに示す構成はバイアス発振部11が録音アダプタ20内に設けられ、出力部とバイアス発振部11との間に設けられたコネクタ手段25を接続すると録音動作が始まるように構成されている。

この発明によるヘッドホーンは以上のような構成と作用とを備えているので、ヘッドホーン全体としては左右の重さのバランスが簡単にとられ、急激に飛びはねるような動作をしてもヘッドホーンが頭から外れることもなく極めて安定した振動

- 5 -

路ブロック4は第2図のA、Bに各々示されるように外部入力部8、スイッチ部9、増幅部10、バイアス発振部11とから構成されている。さらに、他の発音部3にはテープレコーダの機構部としてのテープデッキ部12が第3図に示すような構成として装備されており、このテープデッキ部12に設けられた電気的消去ヘッド13、録音ヘッド14は前記スイッチ部9に接続されている。又、モータ12aはガバナ回路と共にテープデッキ部12に設けられている。さらに、第2図Aにおいて符号20で示されるものは録音アダプタ部であり、外部信号入力部21、ミキシング回路22および出力部23から構成されている。この録音アダプタ部20はテープデッキ部12とこれを制御する電気制御手段とが各発音部2、3に別々に設けられて互いに離れているために、録音動作を行う場合のリモコンのような機能を有するものである。

以上のような構成においてこの発明によるヘッドホーンを作動させる場合について述べると、通

- 4 -

状態を維持できるものである。

4. 図面の簡単な説明

図面はこの発明によるカセットテレコを内蔵したヘッドホーンを示すもので、第1図は正面断面図、第2図のA、Bは回路構成を示すブロック図、第3図はテープデッキ部を示す平面図、第4図のA、Bは電気ヘッドを示す平面図である。

1……保持部、 2、3……発音部、 4……電気制御手段、 12……テープデッキ部、である。

以 上

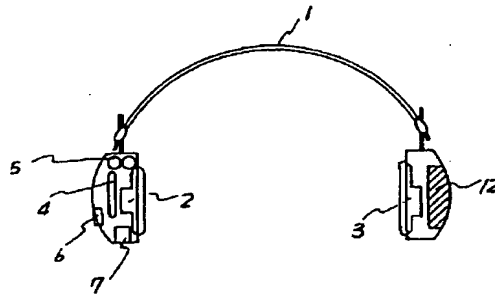
出願人 株式会社 第二精工舎

代理人 弁理士 新 上

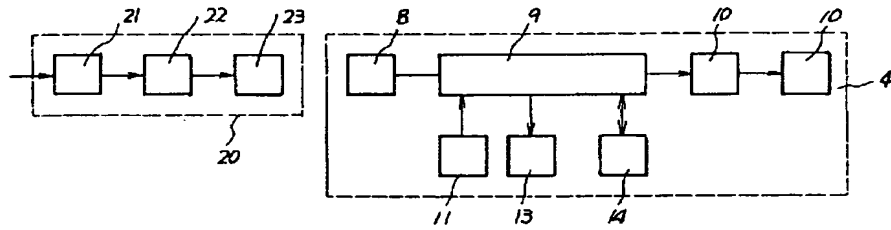


- 6 -

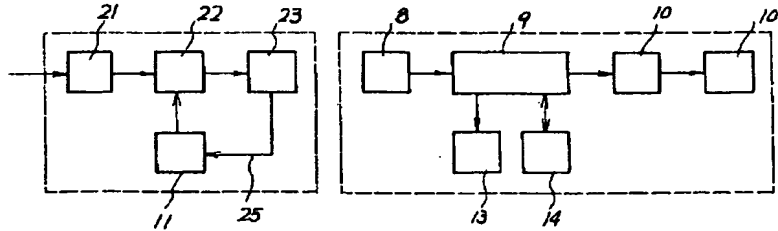
第 1 図



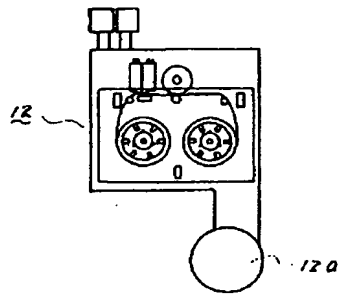
第 2 図 (A)



第 2 図 (B)



第 3 図



第 4 図(A) 第 4 図(B)

